

第38回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）の概要

1 趣 旨

本大会は、障害者が日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として開催する。

2 主 催 沖縄県、那覇市、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構

3 日 程

- 平成30年11月2日（金）会場下見(10:00～13:00)、開会式(15:30～17:00)
 11月3日（土）技能競技、デモンストレーション、障害者ワークフェア
 11月4日（日）技能競技、障害者ワークフェア
 11月5日（月）閉会式(9:00～12:00)

4 会 場

(1) 開会式・閉会式会場

奥武山陸上競技場（沖縄県那覇市奥武山町45）

(2) 技能競技、技能デモンストレーション及び障害者ワークフェア会場

① Aエリア

沖縄県立武道館（沖縄県那覇市奥武山町52）

② Bエリア

奥武山屋内運動場（沖縄セルラーパーク那覇）（沖縄県那覇市奥武山町50-1）

③ Cエリア

奥武山野球場（沖縄セルラースタジアム）エントランス広場他
 （沖縄県那覇市奥武山町42-1）

5 実施内容

(1) 技能競技（22種目 388人）

- ①洋裁(4)、②家具(4)、③DTP(18)、④機械CAD(5)、⑤建築CAD(5)、
 ⑥電子機器組立(11)、⑦義肢(3)、⑧歯科技工(7)、⑨ワード・プロセッサ(42)、
 ⑩データベース(9)、⑪ホームページ(13)、⑫フラワーアレンジメント(7)、
 ⑬コンピュータプログラミング(4)、⑭ビルクリーニング(47)、
 ⑮製品パッキング(23)、⑯喫茶サービス(44)、⑰オフィスアシスタント(37)、
 ⑱表計算(32)⑲パソコン操作(12)、⑳パソコンデータ入力(31)、㉑縫製(17)、
 ㉒木工(13)

(2) 技能デモンストレーション（2種目 15人）

- ①ネイル施術(5)、②ベッドメイキング（ホテル）(10)

(3) 障害者ワークフェア2018の開催（114企業・団体）

- ①障害者雇用事業所による展示等
 ②障害者職業能力開発施設、特別支援学校、就労支援機関による展示等

6 入賞者の表彰

技能競技の成績優秀者には、金賞、銀賞及び銅賞の賞状並びにメダルを授与する。また、これら入賞に準じる成績の選手には努力賞を授与する。

7 後 援

厚生労働省、内閣府、文部科学省、経済産業省、中央職業能力開発協会（順不同）